

わいわい通信



第15号 2018年3月 発行

むつ市ファミリー・サポート・センターは、育児の援助を受けたい人「おねがい会員」と、援助を行いたい人「まかせて会員」と、両方を希望する人「両方会員」とが、それぞれセンターの会員となり地域で子育ての助け合い活動を行っている会員組織です。

～活動紹介～

短期（臨時）でお仕事を始めようと考えているお母さんから相談の電話あり、面接時やお母さんがお仕事の間お預かりしています。



～ママから～

これまで家族以外の人に預けることがほとんどなかったため、はじめは慣れるか心配でしたが、すぐに慣れることができました。サポーターさんはとても経験豊富で、子供の好きな事や得意な事を探して遊んでくれるので、子供は本当に楽しそうです。

また、預かり中にあった出来事（こんなことが出来るようになった、体調の変化など）も細かく報告してくれるので安心です。

サポーターさんにみてもらってから、子供がとても成長したと思います。ありがとうございます。

これからもよろしくお願いします。

仕事の都合で、放課後児童クラブ（なかよし会）の迎えに間に合わないお母さんに代わり、サポーターが迎えに行き、お母さんが来るまでの数時間をサポーター宅で過ごしています。

手洗い・うがいをして、音読や漢字練習をしてから、サポーターの子どもとトランプや人生ゲームをして遊んでいます。



～ママから～

1人で留守番をさせる日もありますが、まだまだ心配でお願いしています。

通勤時間が長くなりがちで冬や出張時、急な残業の時は本当に助かっています。

子供も、サポーターさんのお子さんと過ごす時間をとても楽しみにしています。

これからもよろしくお願いします。

援助活動 best3

(29.4.1～30.2.28)

- | | | |
|----|------------------|------|
| 1位 | 学童保育の迎え及び帰宅後の預かり | 144件 |
| 2位 | その他（通院等） | 132件 |
| 3位 | 保護者等の外出の場合の援助 | 130件 |

会員数

(30.2.28 現在)

おねがい会員
370名

まかせて会員
44名

両方会員
25名

合計 439名

救急救命講習

ファミサポでは2～3年に一度「救急救命講習」の受講を計画・実施しています。今年度は、9月6日（水）むつ消防署にて「救急救命講習Ⅲ」を受講しました。乳幼児に対する救命処置の手順や、AEDの使い方を勉強しました。1歳児位の等身大の人形を使い、実践的に学ぶ機会となりました。



会員交流会（託児付き）

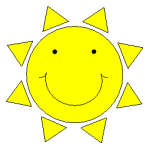
クラフト体験（ミニかごバック）

29/10/20（木）10:00～12:00

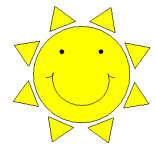
ふれあいホームひろば



持ち手の長さや「差し色」を自分の好みにアレンジして、素敵なミニカゴバックが完成!!



病後児預かり室「おひさまルーム」から



平成29年度 おひさまルーム 利用状況（H30.2.28現在）

感冒	35件	頻尿・腹痛	4件	
感染性胃腸炎	9件	クループ	3件	
流行性耳下腺炎	8件	喘息性気管支炎	2件	
水痘	6件	下痢症	1件	
インフルエンザ	5件	手足口病	1件	
気管支炎	4件	急性口蓋扁桃炎	1件	計 79件

今年はインフルエンザが猛威をふるいましたね。おひさまルームにも、5日連続の利用のお子さんがありました。インフルエンザは5日程度の出席停止になりますので、38℃未満の発熱で病院からの連絡票があれば利用できます。前年度非課税世帯の方は、無料です。詳しくはお問い合わせ下さい。

むつ市ファミリー・サポート・センター
TEL・FAX 0175-24-0605

病後児預かり室 おひさまルーム
TEL 0175-31-0209 FAX 0175-24-0605

事業受託先 NPO法人 むつ下北子育て支援ネットワークひろば
むつ市柳町 1-2-15 佐藤ビル 2階 TEL 0175-23-7844 FAX 0175-34-0013
メール info@npo-hiroba.org HP <http://npo-hiroba.org/>